

日本女子 銅

フェンシング フルーツレ団体



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時00分～17時00分)

(c)山形新聞社2024

2024年
8月2日
〈金曜日〉

速電
報子
版



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン

yamagata-np.jp

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



フェンシング女子フルーツレ団体で銅メダルを獲得し喜ぶ日本。
左から宮脇花繪、上野優佳、菊池小巻、東晟良＝パリ（共同）

東晟良の話 個人戦のことは忘れて、思い切って戦えるように準備した。やっと自分がメダリストになれるという喜びが湧いた。

上野優佳の話 何とか逃げ切ろうと思っただ。何としてもチームでメダルを取りたい気持ちで、全力で戦った。

宮脇花繪の話 五輪は出場が初めてで、特

【パリ共同】パリ五輪第7日の1日、フェンシング女子フルーツレ団体の日本が3位決定戦でカナダを33―32で下し、銅メダルに輝いた。同競技の女子で日本の表彰台は個人、団



別な緊張感やプレッシャーのある場だった。その分、（メダルを）取った瞬間、立ちくろみが起きるくらいうれしかった。

菊池小巻の話 私がいい点数を取ってチームを盛り上げて、勝ちにつながりたいという気持ちがあった。それを達成することができてよかった。（共同）

体を通じ初めて。昨年の世界選手権3位の日本は東晟良(24) 共同カイトック、上野優佳(22) エア・ウォーター、宮脇花繪(27) 三菱電機、菊池小巻(27) セガサミーの布陣。準決勝で欧州の伝統国イタリアに屈したが、持ち味のフットワークを生かし、カナダとの接戦をものにした。

購読・試読の
お申し込みは
フリーダイヤル
0120-81-8040